

▶施策体系

将来都市像 さらりとひかる田園都市みさと 人にも企業にも選ばれる魅力的なまち	まちづくり方針	施策の柱	施策
	1 安全でいつも安心して 住めるまちづくり	1-1 災害から市民の 生命と財産を守る	1-1-1 強靱な防災基盤の構築
			1-1-2 風水害対策の強化
			1-1-3 消防体制の充実
		1-2 安心して暮らせる 地域社会をつくる	1-2-1 防犯活動の強化
			1-2-2 交通安全対策の推進
			1-2-3 市民相談体制の充実
	2 子どもが健やかに、 のびのびと成長できる まちづくり	2-1 子どもを育てやすい 環境をつくる	2-1-1 妊娠・出産に対する 社会的支援の強化
			2-1-2 子育てと仕事の両立支援
			2-1-3 子どもや子育て家庭への支援
		2-2 子どもや若者が 学び、健やかに 育つ環境をつくる	2-2-1 質の高い教育及び環境の充実
			2-2-2 青少年健全育成の推進
	3 水と緑を生かした 環境にやさしい まちづくり	3-1 自然を身近に 感じられる まちをつくる	3-1-1 生活環境の保全
			3-1-2 緑と水辺による 快適環境の創出
		3-2 地球にやさしい 暮らしを実現する	3-2-1 環境対策の推進
			3-2-2 ごみの減量と 廃棄物の適正処理
			3-2-3 公共下水道の整備
	4 都市基盤の充実した 住みやすいまちづくり	4-1 地域の特性を 生かした快適な 都市をつくる	4-1-1 計画的な土地利用の推進
			4-1-2 地域特性を生かした 魅力ある拠点の形成
			4-1-3 快適な住環境の創造
		4-2 市民生活が 豊かになる 快適な都市を 実現する	4-2-1 憩いとなる公園づくりの推進
			4-2-2 誰もが円滑に移動できる 道づくりの推進
			4-2-3 公共交通アクセスの充実
			4-2-4 良質な水の安定供給

まちづくり方針	施策の柱	施策
5 魅力的で 活力のある まちづくり	5-1 元気で活力ある 都市を実現する	5-1-1 にぎわいのある商業の振興
		5-1-2 活力ある工業の振興
		5-1-3 都市型農業の振興
	5-2 まちに人々が集い、 にぎわいを 生みだす	5-2-1 産業と雇用の創出
		5-2-2 魅力ある観光の振興
		5-2-3 グローバルな視点に基づく まちづくりの推進
6 誰もが 生きがいをもち 輝くまちづくり	6-1 誰もがいつでも 読書に親しむ 環境をつくる	6-1-1 読書を通じた交流の推進
		6-1-2 読書環境の整備
	6-2 誰もが学び、健康で 生きがいの持てる 文化の息づく まちをつくる	6-2-1 生涯学習の推進
		6-2-2 スポーツ・ウェルネスの推進
		6-2-3 文化・芸術の振興
		6-2-4 文化財・伝統文化の保存・継承
	6-3 誰もが平等に暮らせ る社会を実現する	6-3-1 平和と人権を大切にする 社会づくり
		6-3-2 ジェンダー平等社会の形成
7 健やかで 自立した生活を 支え合う まちづくり	7-1 誰もが健康で いきいきと暮らせる まちをつくる	7-1-1 健康づくりの推進
		7-1-2 安定した社会保障制度の確立
	7-2 互いに支え合い、 誰もが活躍できる 地域福祉のまちを 実現する	7-2-1 地域福祉の推進
		7-2-2 地域包括ケアシステムの推進
		7-2-3 障がい者福祉の充実
		7-2-4 高齢者福祉の充実

まちづくりの理念

自立都市みさと

活力都市みさと

交流都市みさと

前期基本計画

経営方針

～7つのまちづくり方針を実現するために～

1 地域力の醸成	2 まちの魅力向上	3 行財政基盤の強化
経 1-1 コミュニティ活動の促進	経 2-1 シティブランディングの強化	9月26日開催 予定の行政改革 推進委員会 協議
経 1-2 世代を超えた人々が つながる機会の創出	経 2-2 広域行政の推進	
経 1-3 市民のまちづくりへの 参加	経 2-3 多様な主体との パートナーシップの構築	



後期基本計画 重点テーマ（案）

ふるさと三郷 みんながほほえむまちづくり

■ 持続可能な拠点の形成

～まちづくりは道づくり～

- ・ 市民等が住み、働き、学び、楽しみやすい仕組みや、その核となりうる拠点の形成に取り組めます。
- ・ ハード・ソフト両面から、行政による公助としての災害対策に取り組めます。
- ・ 持続可能な公共交通の確立など、人口減少時代においても住みやすいまちづくりに取り組めます。
- ・ 市民感覚と経営感覚を持って、最少の経費で最大の効果を上げるよう施策を展開します。
- ・ インフラを含めた公共施設等の適切な維持管理・マネジメントに取り組めます。
- ・ 生産年齢人口の維持の取組みに加え、人口規模が縮小しても社会を機能させる適応策を講じるよう取り組めます。

■ 多様性のある地域の確立

～地域コミュニティの充実～

- ・ 災害対策等、地域での自助・共助の体制構築に取り組めます。
- ・ 三郷市の地域特性を活かして、自然と調和のとれた住環境を守るよう取り組めます。
- ・ 地域における人々のコミュニティを育むよう取り組めます。
- ・ 市内外の人々との交流を通じて、まちの発展に取り組めます。
- ・ こどもから高齢者まで、誰もが安心して暮らせる生活を守るよう取り組めます。
- ・ 健康寿命の延伸や健康格差の縮小を推進するため、健康づくりに取り組めます。

■ 質の高い教育と切れ目ない子育て支援の強化

～こどもたちの成長を見守る・夢を育む～

- ・ こどもたちが将来にわたって持続可能な幸福を得られるよう、こどもの自己肯定感等を育むよう取り組めます。
- ・ こどもたちが安全に、安心して学べる場を提供します。
- ・ こどもたちが望む未来を選び取ることのできるよう、こどもたちの学ぶ意欲を支援します。

社会情勢や市民意識調査などの現状分析	三郷市に求められているもの	後期基本計画 重点テーマ（案）
■本市を取り巻く状況 日本は災害が起きやすい国土であり、三郷市も同様に、常に災害リスクに直面している。 【参考資料・序論(案)社会動向(4)参照】 ■市民意向 市民意識調査、小学生・中学生アンケート、団体アンケートの結果から、市民生活における安全性に強い関心が見られる。 【参考資料・序論(案)市民意向(1)④、(2)②、(3)参照】	■災害に対する備え ■背景 地震や豪雨など、これまでの予想を上回る大規模な災害が続いている状況であり、今後も東京湾北部地震や茨城県南部地震などが予測されている中、災害に対する意識は高まっています。 ● ■必要なもの・求められるもの ハード・ソフト両面における行政による公助としての災害対策のほか、平時より地域での自助・共助の体制構築が求められます。 ●	■持続可能な拠点の形成～まちづくりは道づくり～ ・ハード・ソフト両面から、行政による公助としての災害対策に取り組みます。 ■多様性のある地域の確立～地域コミュニティの充実～ ・災害対策等、地域での自助・共助の体制構築に取り組みます。
■社会動向 子育て家庭を取り巻く環境は多様化や、児童虐待や貧困といったこどもの健やかな成長を阻む問題への対策、ヤングケアラーといった新しい問題が浮き彫りとなっている。 【参考資料・序論(案)社会動向(2)参照】 ■市民意向 市民意識調査、小学生・中学生アンケートの結果から、子どもや高齢者などが安心して暮らせることに強い関心が見られる。 【参考資料・序論(案)市民意向「(1)④⑤、(2)②参照】	■子どもから高齢者まで安心して暮らせる地域社会 ■背景 子どもから高齢者まで、それぞれの生活課題やライフステージで様々な問題が起きている状況であり、誰もが安心して暮らせる生活を望んでいます。 ● ■必要なもの・求められるもの 市民が安心して生活を送る上では、広く様々な支援や取り組みをしていくことが求められます。 ●	■多様性のある地域の確立～地域コミュニティの充実～ ・子どもから高齢者まで、誰もが安心して暮らせる生活を守るよう取り組みます。
■三郷市の特性 地域幸福度において、類似団体と比較して、健康や福祉に関する分野の指標が低い結果となっており、健康に暮らすことの強い関心が見られる。 【参考資料・序論(案)三郷市の特性(4)参照】 ■市民意向 市民意識調査の結果から、健康の維持・増進(病気の予防を含む)について強い関心が見られる。 【参考資料・序論(案)市民意向(1)⑤参照】	■人生100年時代を支える健やかで心豊かな暮らしづくり ■背景 誰もが、より長く元気に暮らしていくため、健康への意識や関心はより高まっています。 ● ■必要なもの・求められるもの 健康寿命の延伸や健康格差の縮小を推進するため、健康づくりの取組を更に強化していくことが求められます。 ●	■多様性のある地域の確立～地域コミュニティの充実～ ・健康寿命の延伸や健康格差の縮小を推進するため、健康づくりに取り組みます。

社会情勢や市民意識調査などの現状分析	三郷市に求められているもの	後期基本計画 重点テーマ(案)
■三郷市の特性 三郷市の実質市町村内総生産について、令和2年に新型コロナウイルス感染症により大きな影響があり、令和3年に回復傾向に転じたが、感染症流行以前の値には戻っていない状況。 【参考資料・序論(案)三郷市の特性(2)①参照】 ■市民意向 市民意識調査、団体アンケート、ワークショップの結果から、「交通機関」、「交通網」、「都市基盤」などに強い関心が見られる。 【参考資料・序論(案)市民意向(1)④⑤、(2)②、(3)、(4)参照】	■活気ある地域の拠点形成とそれを結ぶネットワークの強化 ■背景 住みやすさや市内の産業の活性化を求める声がある中、拠点の形成が進んでいます。こうした各拠点を含めた交通網の充実も望まれています。 ● ■必要なもの・求められるもの 市民等が住み、働き、学び、楽しみやすい仕組みやその核となりうる拠点の形成や交通網の充実を図る取組みが求められます。	■持続可能な拠点の形成～まちづくりは道づくり～ ・市民等が住み、働き、学び、楽しみやすい仕組みや、その核となりうる拠点の形成に取り組みます。 ・持続可能な公共交通の確立など、人口減少時代においても住みやすいまちづくりに取組みます。
■三郷市の特性 地域幸福度において、類似団体と比較して、環境に関する分野の指標が低い結果となっており、自然共生意識について強い関心が見られる。 【参考資料・序論(案)三郷市の特性(4)参照】	■自然と調和のとれた住環境の実現と自然共生意識の向上 ■背景 都市の利便性を求める一方で、水や緑などの自然のある住環境が望まれます。また、社会的には環境に配慮する活動も増え、自然に対する意識の向上が見られます。 ● ■必要なもの・求められるもの 市内には自然が残されている一方で、都心からも近い位置にあり、利便性も備えるまちであるため、その良さを活かす取組みが求められます。	■多様性のある地域の確立～地域コミュニティの充実～ ・三郷市の地域特性を活かして、自然と調和のとれた住環境を守るよう取組みます。
■社会動向 多国籍な人々が一緒に暮らすという地域が増え、差別や偏見のない共生社会の実現が望まれている。 【参考資料・序論(案)社会動向(7)参照】 ■市民意向 ワークショップの結果から、まちの魅力向上について強い関心が見られ、人々との交流などを通じてまちの発展に繋げていくことが求められている。 【参考資料・序論(案)市民意向(4)参照】	■人と人とのつながりのある交流や笑顔を作る触れ合い ■背景 全国的な外国人観光客の増加や様々な国籍の人が住むようになり、市内外の人々との関係性や交流が生まれていることから、持続可能な地域の在り方などに影響を与えています。 ● ■必要なもの・求められるもの 地域における人々のコミュニティはもちろんのこと、市内外の人々との交流を育み、まちの発展に活かしていくことが求められます。	■多様性のある地域の確立～地域コミュニティの充実～ ・地域における人々のコミュニティを育むよう取り組みます。 ・市内外の人々との交流を通じて、まちの発展に取り組みます。

